

---

# くだらないことについて本気出して考えてみた

レディ夫・ググ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

くだらないことについて本気出して考えてみた

### 【Nコード】

N9987L

### 【作者名】

レディ夫・ググ

### 【あらすじ】

漫画やアニメ、ラノベなどを読んで思いついたくだらないことについて本気出して考えて見ました。くだらないので過度な期待はしないでください。ネタを思いつき次第更新します。

## テスタロッサ家の年齢（魔法少女リリカルなのはより）

『魔法少女リリカルなのは』に登場したフェイト・テスタロッサ（以下フェイト）は、アリシア・テスタロッサ（以下アリシア）とは姉妹、プレシア・テスタロッサ（以下プレシア）とは親子関係にあった。

彼女たち三人の年齢はプレシアが四十歳であるとされているのを除いて不確かである。

アリシアの年齢は公言されていないし、フェイトについてもあくまで外見からの憶測であるからだ。

ここではアリシアとフェイトの確かな年齢、及びプレシアがアリシアを出産した年齢を根拠に基づいて推測していきたい。

まずアリシアとフェイトの年齢だが、確かなことにはアリシアが五歳のときに魔法実験の事故に遭ったこと、そしてフェイトはアリシアの記憶を受け継いでいる、ということである。

（ところで、前述の事実から「アリシアが生きた年齢（あるいはアリシアの記憶の長さ）」、「フェイトの年齢からアリシアの年齢を差し引いた年齢（あるいはアリシアではなくフェイトの記憶の長さ）」、「二つを足した年齢」の三つの年齢が存在する。便宜上、これらをそれぞれ「アリシアの年齢」「フェイトの年齢」「記憶の年齢」とする。）

もともと、” [wikipedia](#) ”の『魔法少女リリカルなのは』

及び『魔法少女リリカルなのはシリーズの登場人物』『フェイト・テスタロッサ』の項によればフェイトが受け継いだ記憶はアリシアの記憶の一部であるというので、一体どれほどの情報量があったかはわからない。

しかしながら、わずか五年、出来事を記憶できるのが二三歳からだというから正味二三年というわずかな記憶であるとはいえ、大きな欠落が見られれば人格に異常が見られる。

というよりも短い期間だからこそ、むしろ与えられなかった記憶のほうがわずかであったはずだ。

ならばフェイトはアリシアの五年（あるいは二三年）の記憶をほとんど与えられている。

すると、作られた当初、自分が五歳であることを知っていたはずなのだ。

このことを念頭において、後に小学三年生に転入することを考えると、そのときフェイトは自分が九歳から十歳（その年度に十歳になる子供）であることを理解していたことになる。

ならばフェイトの年齢は四歳から五歳であるのだ。

もつとも、彼女が小学校に転入した主な理由は、友人である高町なのはがいることだ。

おそらく地球での戸籍は偽造しただろうから、本当は小学三年生に

該当しない年齢であったとしても、高町なのはと同年として記述できる。

すると実は年齢的に小学三年生ではない可能性が発生する。

だが、ミッドチルダにおける戸籍（ないしそれに順ずるもの）の偽造はできないものだと考えられる。

というのもあくまで犯罪者として連行されたのだから、偽造された情報を流せば罪をかぶせられる可能性があるからだ。

つまり、もし地球における戸籍が偽造されていたならば『魔法少女リリカルなのはStrikerS』において年齢が修正されるはずなのだが、”wikipedia”を参考にする限りでは依然として高町なのはと同年である。

そのことから、やはりフェイトの年齢は小学三年生に値するものであった、と言える。

ところで、記憶の年齢が九歳か十歳であるならばプレシアは三十歳か三十一歳のときにアリシアを出産したことになる。

しかし、実際には出産はもっと昔のことであった。

その二つの根拠を以下に連ねる。

一つ目に、アリシアが死んですぐにフェイトが生まれたわけではないということだ。

フェイトを作り出したのはあくまでアリシアの代わりであったのだから、作り始めたのはその後ということになる。

また、アリシアが死んですぐに作り始めたと言つのも考えにくい。

大罪を犯してまで娘を生き返らせようとしていたのだから、その愛情は計り知れない。

ならば愛情に比例して、その視を悲しんでいた時間があるはずだ。

フェイトを作り上げる時間、フェイトを作り始めるまでの時間はそれぞれどれほどの長さであるか不明だが、あることは確かなのである。

その時間を記憶の年齢に足し、プレシアの年齢から差し引けば、アリシアの出産はもっとも若いときであったと考えられる。

二つ目に、ミッドチルダでは十歳前後ですでに大人として認められるということだ。

現代の日本では成人を迎えると両親の許可を得ずに結婚して良いことになっている。

これは成人になれば人間的にも財産的にも責任を自ら負える、という考えに基づいているからである。

作中では十歳前後の子供が時空管理局の局員として働いており、財産的に責任を取ることができる。

特にクロノ・ハラオウンは十四歳にして執務官という高い地位に  
いているから、人間的にも責任を取ることができるのだと考えられ  
ているのだ。

また、これはわずか十歳の子供が戦場に出なければいけないほど人  
員が少ないということに他ならない。

いくら力が強いとはいえ、偏狭の世界の十歳にも満たない子供を雇  
うほどだ。

ならば、時空管理局としてはどうしても人員が欲しいはずなのであ  
る。

『アリシアはプレシアの魔法の才能を受け継がなかった』というこ  
とから、魔法の才能は高町なのはのような突然変異を除いて遺伝的  
なものだと考えられる。

従って、作中でも大魔導師と呼ばれているプレシアの子供は何を置  
いても求められた。

故に、プレシアは若ければ十歳のころにもアリシアを出産した可能  
性があるのだ。

日本の歴史に照らし合わせてみれば、平安時代では十歳で元服（成  
人）し、同時に嫁をもらうということがあり、三十歳、四十歳で孫  
を授かるということも珍しくはなかったのだから、科学技術が進ん  
でいるミッドチルダで有り得ないことではない。

以上のことから、アリシアの年齢は五歳、フェイトの年齢は四歳から五歳、記憶の年齢は九歳から実際であること、そしてプレシアは若ければ十歳のころにもアリシアを出産していたのである。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9987/>

---

くだらないことについて本気出して考えてみた

2010年10月9日16時02分発行